



マックスバリュ東北
(写真上)、建設業
協会(写真右)と協
定を交わす横山市長



災害時の迅速な対応に向け ～「災害時における相互協力に 関する協定」調印式～

4月17日には、マックスバリュ東北と、また19日には、にかほ市建設業協会と「災害時における相互協力に関する協定」の調印式が、市役所象潟庁舎で行われました。

マックスバリュ東北は、生活物資供給や店舗駐車場の避難場所利用など、にかほ市建設業協会は、災害応急復旧と被害状況調査などに関し、市と相互協力する協定書を取り交わしました。

元気に戻ってきてね

～市内小学校児童がサケの稚魚放流～

4月9日～16日の日程で、市内小学校の児童に自然とふれあいながら漁業に関心をもってもらおうと川袋川、象潟川、奈曾川、大沢川でサケの稚魚放流が行われました。

今年は、象潟地域だけでなく、市内の小学校8校(児童383人)が参加。

昨秋にそ上したサケの卵からふ化した稚魚をバケツに數十匹ずつもらい、児童たちは「元気にこの川に戻ってきてね」と願いを込めて、サケの稚魚約22万匹を放流しました。



上郷小学校の児童



金浦中学校の生徒

大きなワカメに大歓声 ～ワカメの刈り取り体験学習～

4月17日、金浦漁港で金浦中学校1年生による「ワカメの刈り取り体験学習」が行われました。

このワカメの刈り取り体験学習は、県水産振興センターと地域の漁業者で組織する金浦養殖研究会が毎年実施しているもので、ことしで7回目となります。

体験学習では、2mを超えるほどに大きく成長したワカメを見て、生徒たちからは、「ワカメ おっきいなあ！」と歓声がわき上がりました。

みんな楽しそうにワカメをはさみなどで刈り取り、準備していた袋にいっぱい詰め込んでいました。

「にかほ市観桜会」が4月上旬から下旬にかけ、勢至公園・三崎公園・栗山池公園で行われ、期間中は多くの観光客でにぎわいました。満開のサクラで色あざやかに彩られた各公園内では、サクラを見ながらくつろぐ家族連れや手をつないで散歩する親子の姿があちらこちらで見られました。

また、14～15日には、勢至公園隣の市労働者研修センター「エニワン」で金浦神楽や民謡などのイベントが行われ、市内外から訪れた観光客は、躍動感溢れる金浦神楽やこぶしのきいた唄を堪能しました。



にかほ市観桜会

家族連れや観光客でにぎわう

Sさわやかスポーツ
SPORTS

第10回本荘・由利地区小学生 「春季バーレーボール大会」

会場 由利本荘市由利体育馆
優勝 小出院内チーム



第8回全国中学選抜卓球大会
団体戦 優勝
明徳義塾中学1年生
菊地優里さん(立石2区)



決勝トーナメント
小出院内 決勝
21-11 21-16 由利Jr
準決勝
21-6 21-12 岩谷